

帰国者・接触者外来の受診者の実態を把握するための観察研究に対するご 協力のお願い

研究責任者 所属 総合内科 職名 医師
氏名 柏原 英里子
TEL 075-641-9161 (代表)

このたび当院では、帰国者・接触者外来を受診された患者さんの電子診療録を用いた下記の医学的研究を、倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願い致します。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8. 問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願い致します。

1. 対象となる方

2020年3月2日から2020年8月31日までの間に、当院帰国者・接触者外来を受診された方

2. 研究課題名

帰国者・接触者外来の受診者の実情を把握するための観察研究

3. 研究実施期間・研究責任者

国立病院機構 京都医療センター 総合内科 柏原英里子

4. 本研究の意義、目的、方法

現在新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的大流行の中、日本の各病院では発熱患者のトリアージの体制を整えることが急務となっております。厚生労働省は2020年2月よりCOVID-19が疑われる方を診察する目的に帰国者・接触者外来を全国に設置しました。帰国者・接触者外来では、他の患者さんと動線を分け、COVID-19のスクリーニングに必要な検査体制を確保し、医療従事者の十分な感染対策を行うことが重視されています。当院でも2020年3月より帰国者接触者外来を設置致しました。感染対策に重点を置いているため簡単な診察のみで、PCR検査やCT検査を行っております。設置後初期からCOVID-19以外の迅速な対応を要する疾患の患者さんが紹介受診していることが判明致しました。どの程度COVID-19以外の重要な疾患が紹介受診しているかを明らかにするために、我々は当院での接触者・帰国者外来の実情を調べる必要があると考えています。

そこで、当院での接触者・帰国者外来を受診された患者さんの臨床症状、検査内容、最終診断を調査することで当外来の実情と問題点を把握することを目的とした研究を計画しています。

5. 協力をお願いする内容

上記期間中に臨床所見（年齢、性別、病歴に関する情報、症状）、CT画像の撮像の有無およびその結果、PCR検査の施行の有無、とその結果、最終診断などを電子カルテから抽出し、分析に使用させていただきます。分析結果は、国内・海外の学会や論文に発表を予定しております。

6. 本研究の実施期間

当院倫理委員会の承認から2021年3月まで

7. プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、上記の情報のみです。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 抽出したデータは当科内のみで管理し、他の研究機関等には一切公開いたしません。
- 3) 検査結果の正確性を確保するためにカルテを参照するため、抽出時にデータの匿名化は行いません。データ固定後は、特定の個人を識別することができることとなる記述など（個人識別符号を含む）の全部を削除し、非識別匿名化情報として管理します。
- 4) その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守し研究を行います。

8. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また、本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願い致します。

連絡先：

国立病院機構 京都医療センター総合内科 柏原 英里子

TEL：075-641-9161（代表）

窓口：代表電話より総合内科外来に連絡

以上